

社会情報学会 2015年度第2回情報政策研究会
「IoT 推進における政策の役割を考える」

主旨

情報通信技術が多くのハードウェア製品にも組み込まれ、ネットワーク化されることで、様々なサービスを生み出し、経済成長を促すことが期待されている。産業界における取り組みに加え、政府においてもIoT 関連の技術開発、ビジネス創出を促すために様々な取り組みが始められているところである。そこで、本研究会では、我が国におけるIoT 政策と、IoT ビジネスに取り組む実務の両面から現状を概観し、今後のIoT 分野における政策の可能性を議論する。

開催概要

日時：2016年3月10日 15:00～17:30

場所：国際大学 GLOCOM ホール（東京・六本木）

主催：社会情報学会

後援：国際大学 GLOCOM

参加者：社会情報学会員および一般参加者（20～40名程度を想定）

第一部 プレゼンテーション

○経済産業省 商務情報政策局情報通信機器課 総括課長補佐 津脇慈子 様
「日本のIoT 政策について」(仮)

○株式会社NTT ドコモ 法人ビジネス本部 IoT ビジネス部 部長 谷直樹 様

○セーフイー株式会社代表取締役社長 佐渡島隆平 様

○島根大学法文学部法経学科教授 野田哲夫

「オープンイノベーションとしてのIoT と企業意識について～IoT 時代における共創環境と企業アンケート調査結果から～」

第二部 参加者によるディスカッション

(1) IoT 関連ビジネスの機会と課題

(2) IoT 推進における政府の役割、政策的手段

ゲストコメンテーター：国際大学 GLOCOM 准教授／主幹研究員 砂田薫 様

司会：国際大学 GLOCOM 准教授／主任研究員 高木聡一郎

※参加をご希望される方は、野田哲夫（社会情報学会研究活動委員）

nodat@soc.shimane-u.ac.jp までご一報ください。

以上